

We Love 子育て応援 News

2011. NO. 1

2011年11月1日発行 おかやまコープ組合員活動G

岡山西エリア子育て応援シリーズPart 2

パパ&子スケジュール

10:00 小谷さんの
子育て話
10:30 ダンボール遊び
11:15~12:30
簡単ピザ作り

父子でイクメンの星★と遊ぼう！

<10月30日(日) 10:00~12:30 会場 コープ大野辻>

参加者 10家族 子どもたち15人 パパ10人 ママ5人

いつもは仕事がいそがしくてなかなか子育てに関われないというパパ達！
ダンボール遊びや簡単ピザを作って子どもとふれあってみよう！と呼び
かけて…日曜日のひとときを子どもとパパは楽しく過ごしました!(^_^)!

<プログラム1 イクメンの星 小谷雅彦さんの子育て話を聞く>

小谷さんはみんなから「まさやん」と呼ばれています

厚生労働省が選ぶ「第1回イクメンの星」にみごと選ばれた岡山市在住の人

※イクメンとは育児を積極的にする父親のこと

「イクメンに目覚めたのは妻のおかげ。それまでは、家庭をか
えりみる余裕のない、仕事人間のサラリーマンでした」
妻は育児日記をつけ、子どもの一日の様子を伝えてくれる…
お父さん欄を設けてありパパも書いてと言われるけれど…
でも、「何書こう?!」「そうだ！書く代わりに遊具を作ろっ」

ここからイクメンの道まっしぐらになります

★小谷家の様子の紹介★

イクメンまさやんのお話↓

(エリア理事 土岐裕子さんのメモを参考に)

- ・段ボールの迷路が家の中に、庭には秘密基地、砂場、廃材でのジャングルジム、
アスレチックジムがある←工夫して遊ぶことを心がけている
- ・週末には子ども2人(男子)と木工工作を楽しむ
子どもには2才頃よりナイフ、のこぎりを使わせている。使わせるにあたっては、
「ルールを守る」「説明してからやらせる」ことで、ほとんどケガはないとのこと。
- ・遊びの中から地域に役に立つことを学ばせる
筏(いかだ)を作り(すのこの下に浮き輪)水路のゴミ拾い、小人(こびと)探して
山掃除 ※小人はきれいな山にしかないんだと教えて(ハハッ(^_^))
- ・泥田んぼで泥リンピック⇒地域の休耕田を利用。泥だらけの服は自分で洗えば良いとひと
こと指導も忘れません
- ・プレーパーク⇒自分の責任で自由に遊ぶ。「ケガをしたら自分の責任だよ」

★「ちちとくらぶ」を公民館で月1回開催★

何のためにやっているかというと…

- ・パパも月1回は子どもと遊ぼう
- ・仕事つながりではなく子どもつながりのお父さん仲間をつくる
- ・働き盛り=子育て世代 子育て=地域活動
自分の子育てに他のお父さんも巻き込む=地域貢献

☆☆何のために自分の命を使うのか☆☆

「自分で選んだのは妻だけ！」一生妻を大事にする！

☆☆自分の使命、愛情とは☆☆

自分の時間を犠牲にしても相手に時間を割いてあげる

☆☆☆男の料理は「X」(?) ⇒ 「パパ料理で」☆☆☆

男の料理は自分の食べたいものを作ること。パパ料理は自分のお腹が減っていなく
ても、仕事が忙しくても、体調が少しくらい悪くても、食事の時間が来たら子どもと妻の
ためにご飯を作ること ←エライッ!!



↑小谷さん



★★★月1回は妻との時間を持つ★★★

♡二人で食事に出かけたり、手紙を書いたり、花を贈ったり♡♡♡…∞

イクメンまさやんがいま思うこと

自分の時間の使い方を变えることで、社会全体は变えられなくても自分を取り巻く環境は簡単に变えられるし、子育てを通して地域の人と深く過ごすようになりました。

<プログラム2 パパと遊具を作って思いっきり遊んだよ>



<プログラム3 パパと一緒にピザを作ったもんね>

まさやんを先生に子どもたちとパパはエプロン&バンダナスタイルでレッツ・クッキング～!



ピザの生地は餃子の皮だよ それにケチャップをぬって
いろいろな形に切れたソーセージをのせてその上にチーズ
をのせて あとはフライパンでカリッと焼くだけ!



♪さあ、ママがやって来ました♪

ママに得意そうに遊具を見せて遊ぶ子、今日の様子を
話す子…さて、パパと子どもたちが過ごしている時間、
ママは何をしていたのでしょうか?別室で家族の写真を
マスキングテープで飾ってアルバム作り&ティータイム
でほっこり…家事・育児から解放されて、モノ作り
やおしゃべりを楽しんでリフレッシュ!

ママのスケジュール

- 10:00 小谷さんの
子育て話
- 10:30 写真をかわい
らしく飾ろう
- 11:45~12:30
ティータイム

夢・未来を育てる場として「子育て応援活動」を企画してみませんか?

「育児」は「育自」ともいいます。初対面のパパ・ママ・子どもたちが仲良くなって、ちょっとした親育ち・子育ての場になったような日曜日のひとときでした。子育ては家族みんなで助け合い、社会全体で応援していくこと…そんな子育て環境を広げていくと、若いパパやママも子育てを心から楽しいと思えるのではないかな?子育てはきっと夢・未来を育てる場なんだなあ…と心からそう思えました。

おかやまコープ職員の自主講座で「父親向け子育て講座」が開催されました

<10月29日(土) 10:00~12:00 参加者:男性職員10人>



<講座開催のね・ら・い>

『お父さん、仕事も大変だけど、子育ても大事だよ(^o^)]

しかし、日本のお父さんが子育てに費やす時間は平均で1日わずか33分!子育ての大切さを実感し、家族・地域の絆の重要性を見直すとともに、父親の育児参加の重要性を再認識する機会にしましょう

(お父さんが学んだこと・感じたこと)

- ・家庭の中での父親の役割の重要性をよく理解できたので、できることは積極的にやっいていこうと思う。まずは、奥さんの話をしっかり聞くことから始めます。
- ・子育ての中で思い出作りの視点が抜けていたことに気づかされました。思い出の貯金を毎週日曜日、継続的につくっていきます。
- ・妻との会話の時間を大切にします。感謝の気持ちを言葉で伝えます。
- ・私生活の充実は仕事にも通じることなので、今回得た内容を助言していき、ワークライフバランスの向上につなげたい。

講師 赤迫康代さん・三宅恵美さん(NPO法人子ども達の環境を考えるひこうせん)